

# 逢坂小学校校区で出土した土器

この土器は、奈良時代の須恵器（すえき）の壺（つぼ）というものです。須恵器は、窯で焼いた硬い焼き物で、現在、みなさんが使っている器のもとになったものです。

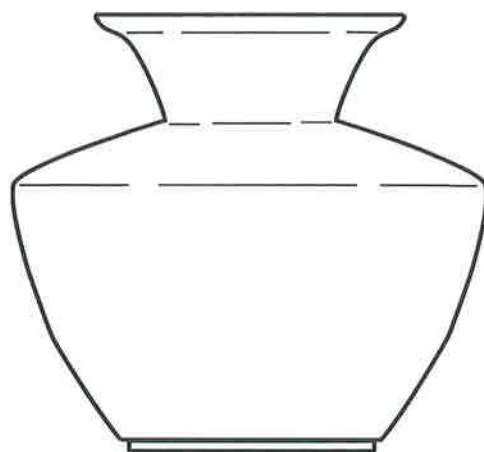
逢坂小学校区には、奈良時代、平安時代に気多郡（現在の鳥取市気高町、鹿野町、青谷町）の役所がありました。

この出土した須恵器は、気多郡の役所関係の施設で使われていたものと考えられ、お酒や水のような液体をいれていました。この須恵器は、口の部分をわざと割って取り除いています。なぜ、取り除いたのかは不明の謎の須恵器です。

わざと割っている部分



元はこんな形



奈良時代・平安時代の校区の様子

